

栃木県埋蔵文化財センターだより

# やまかいどう

ど き たい けん

## 特集 ドキ土器体験!

ようこそ!  
埋文センターへ!

### 発掘現場レポート

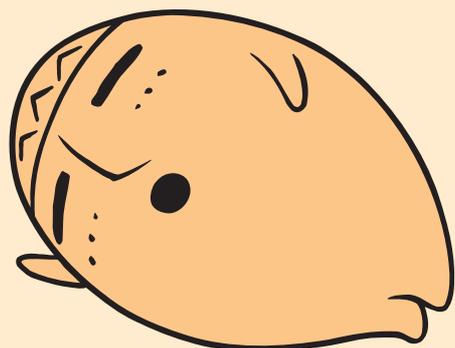
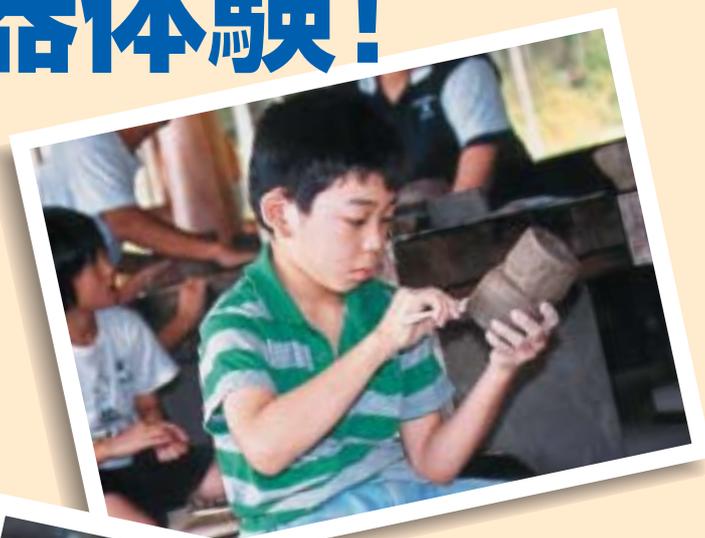
発掘現場の最新情報!

### 史跡探訪

下都賀郡国分寺町天平の丘公園を訪ねて…。

### 埋文センターあれこれ

埋蔵文化財センターには、みなさんの知らない「とちぎ」の秘密がたくさんあります。



大塚古墳群内遺跡出土遺物  
「弥生人の顔」をモチーフにした  
マスコット。

初めまして  
ボクの名前は、「ヤヨ坊」です。  
これからみんなとドキ土器体験に  
いくところ!ほんとに楽しみ!!

No.  
**25**  
2000.9

5月10日(水)  
栃木市立国府北小学校 6年生45名  
●センター施設見学●



土器の話を聞いたあと、実際の作業(接合や実測等)を見ました。

6月9日(金)  
栗山村立川俣小学校 全児童26名  
●遺跡発掘体験・拓本取り●



発掘体験を始めたらずんねん雨が……。でも拓本とりに挑戦しました。

5月11日(木)  
上三川町立明治小学校 40名  
●センター施設見学●



最初にセンターの概要を聞き、収蔵庫では土器をいっばいさわりました。

5月31日(水)  
市貝町立小貝南小学校 6年生19名  
●センター施設見学・遺跡発掘現場見学●



収蔵庫では普段さわることがない土器を手にとることが出来ました。

6月15日(木)  
国分寺町立西小学校 3~6年生7名  
●拓本・土器パズル体験●



拓本とりのあと、三班に別かれて土器パズルの競争をしました。

特集

ドキ  
ようこそ

埋蔵文化財センター  
ここに4月から当



6月19日(月)  
栗山村立湯西川小学校 3~6年生25名

●遺跡発掘体験●



縄文土器がたくさんとれた(?)ので大満足。先生も夢中になっていました。

## 埋文センターに来てくれた その他のお友達

- 4月28日(金)  
石橋高等学校 30名  
センター施設見学
- 6月1日(木)  
真岡市立中村東小学校 6年生26名  
センター施設見学・遺跡発掘現場見学
- 6月2日(金)  
真岡市立中村小学校 6年生33名  
センター施設見学
- 6月12日(月)  
都賀町立合戦場小学校 6年生69名  
遺跡発掘体験
- 6月23日(金)  
壬生町立羽生田小学校 6年生13名  
遺跡発掘現場見学
- 6月26日(金)  
栗山村立西川中学校 教職員・小中学生15名  
体験学習…遺跡発掘体験
- 6月30日(金)  
岩舟町立岩舟小学校 6年生12名  
土器・石器づくり
- 7月25日(火)  
芳賀町公民館 町内小学校4~6年生30名  
土器づくり
- 7月29日(土)・8月12日(土)  
那須町教育委員会  
土器づくり、勾玉づくり
- 8月3日(木)  
宇都宮市立雀宮中学校 2年生5名  
職場体験学習…遺跡発掘現場見学、拓本とり
- 8月4日(金)  
栗山村中学1年生 教職員45名  
遺跡発掘現場見学
- 8月7日(月)~8月9日(水)  
栃木県立栃木高等学校 2名  
職場体験学習…センター内で接合作業
- 8月9日(水)  
大平町立大平中学校 2年生11名  
職場体験学習…遺跡発掘体験、拓本とり
- 8月10日(木)  
田沼町立西中学校 2年生6名  
総合学習…遺跡発掘体験、拓本とり
- 8月11日(金)・8月18日(金)  
真岡市教育委員会、市内小学校4~6年生25名  
勾玉づくり、遺跡発掘現場見学
- 8月22日(火)  
宇都宮市立鬼怒中学校 2年生4名  
遺跡発掘体験
- 8月30日(水)  
南那須町こぶし台親子歴史サークル 31名  
遺跡発掘体験

ど き たい けん

# 土器体験!

## 埋文センターへ

一では、施設の見学を受付けています。  
センターを訪れた方々をご紹介します。

6月20日(火)  
小山市立大谷中学校 2年生2名  
●職場体験学習●



洗浄作業に魅せられ(?) ゆくゆくは考古学者か社会の先生にと夢が膨らむ二人でした。

# 2000年 発掘現場 レポート



遺跡には  
ロマンがいっぱい  
つまってます



当センターが発掘調査している現場から、最新の情報をご紹介します。  
発掘現場を見かけたらどうぞ声を掛けて下さいね。

## 1

りゅう ち い せき

### 竜地遺跡 (鹿沼警察署建設予定地内：鹿沼市上殿町地内)



この遺跡は、鹿沼市の黒川右岸の水田地帯にあります。従来、このような川のそばの低地には、集落が存在しないと考えられていましたが、今回の調査により、古墳時代後期から奈良・平安時代にかけての集落跡が確認されました。当時の竪穴住居(たてあなじゅうきょ)は、一辺の長さが4～6mのものが普通ですが、写真の住居跡は一辺が8mを超える大型のものです。一体どのような人が、何人くらい住んでいたのでしょうかね。

竪穴住居...地面を掘り下げて床をつくり柱を立てて屋根をふいた住居

## 2

ま かど みなみ い せき

### 馬門南遺跡 (佐野市馬門町地内)

さて、この写真の場所は一体どこでしょう？ウナギの養殖場でも田んぼでもありません。れっきとした遺跡発掘調査の現場です。地面を掘り下げて調査しているので、大雨が降るとこの有り様。信じられないでしょうが、水の底には竪穴住居や土坑があります。全然そうは見えませんが.....。アメニモマケズ、カゼニモマケズ、ひしゃく片手に長靴はいてたたずむ。台風3号が過ぎ去りし日のワンシーンでした。



土坑...地面を掘りくぼめた穴

### 3 なかうちいせき 仲内遺跡

(湯西川ダム関連遺跡：  
栗山村大字湯西川地内)

写真の薄い茶色の土( )は何でしょう。これは群馬県の本名山(はるなさん)の火山灰です。今から約1,500年前に噴火した時のものです。ふつう、栃木県内で発掘調査をすると、この火山灰は、地表面の黒色土の下の方に少ししか見られませんが、湯西川の発掘調査では写真のようにこの火山灰の上から掘られたか、下に掘られているかで土坑などの年代の違い



### 4 にしおさかべにしはらいせきさんく 西刑部西原遺跡Ⅲ区 (宇都宮市西刑部・平塚町地内)



これは引手(ひって)と呼ばれる馬具の一部で、馬の口につける轡(くつわ)に手綱(たづな)をしぼるための金具です。6世紀の末から7世紀初めにかけての、古墳時代後期に作られたものです。古墳から出土することが多いのですが、これは竪穴住居跡から出土しました。装飾品ではなく、実用品として日常的に使われていたことが分かる貴重な例です。

古墳...掘をめぐらせた内部に盛土をし、遺体を埋葬した古 代のお墓

### 5 なかじまささづかいせきさんく 中島笹塚遺跡Ⅲ区 (宇都宮市砂田町地内)

古墳時代(およそ1,300~1,700年前)に造られた、有力者のお墓(古墳)を3カ所発掘調査しました。このうち一つは、長さ8mの四角い古墳(方墳)で古墳時代中頃のもので、土を盛り上げて人を葬った部分は、削られて残っていませんでした。この古墳の西側8mの所には、ちょうど人が一人はいる大きさの細長い穴があり、鉄の剣が置かれていました。古墳を造ることもなく、棺桶にも入れられないで、一本の剣を添えられて葬られた人がいたようです。



# 歴史と花と文学とロマンがふれあう散策路



万葉歌碑とオトカ塚古墳 / 国分寺町から壬生町に至る地域は、古墳時代の所謂「王家の谷」と呼ばれるところ。



埋蔵文化財センターは林の中にある。景観上白亜の建物がドーンと見えるより、木々で隠した方が、歴史の丘(天平の丘)構想に相応しいからとの配慮であろう。初めてセンターを訪れる人は、近くまで来ていながら通り過ぎることが多いというのもこのためである。

さて、平成3年にオープンして以来、早十年になる。天平の丘公園も整備が進み、家族連れやシニアご夫婦の散策路となっている。今日は久しぶりにのんびりと歩きながら、自然を愛で、古代への空想を巡らしてみよう。

駐車場は幾つかある。今日は尼寺前の駐車場に置くこととする。センターを木々の間から見ながら歩くと、国分寺町物産センターの淡墨亭がある。そこを左に折れると林の中に一筋の舗装遊歩道がある。町長が名付けた防人街道である。少し歩くと木札に気づく。

防人に発たむ騒ぎに家の妹が  
なるべき事を言わず来ぬがも  
卷二十の四三六四

若舎人部広足の万葉集歌である。ひとつひとつ改めて万葉集歌を読みながら歩いていると、稚児ゆりやホトトギス、ギボウシの群生が

見える。今は9月だから残念ながら花はつけていない。しばらく歩くと万葉歌碑の案内がある。矢印に従って右折すると小川のほとりに歌碑が建っている。

松の木の並たる見れば家人の  
我を見送ると立たりしもころ  
卷二十の四三七五

下野火長の物部真嶋の歌である。万葉歌碑に心を奪われ、多くの人はその左にある小さな丘に気がつくことも無いであろう。然らば、この丘の正体はというと、オトカ塚という歴とした前方後円墳なのである。この辺りには、古墳時代後期の群集墳



伝紫式部の墓とムラサキシキブ / ムラサキシキブは、クマツヅラ科の双子葉植物。全国に分布し、6・7・8月に開花。



大賀蓮 / 古代寺院の軒先を飾った瓦は、仏が生まれる極楽浄土の蓮の花を図柄にしたもの。

帯を治めた支配者が眠る聖域なのである。

小川にかかる銀橋を戻り、狭い方の道を選択して南に向かう。アスレックスを左に見ながら辻を右に折れると、大きな五輪塔が佇んでいるのに出くわす。伝紫式部の墓である。本当の紫式部の墓は京都にあり、今、小野篁の傍らで眠っている。この地が紫というために呼ばれるようになったのであろう。

ムラサキは、村の先なのか大地の崎の処の村だからなのか、そんなところからの名前なのかなどと、考えながら歩く。程なくT字路になる。右に進むと子宝橋が出る。子宝橋を渡らずに左に向かうと、万葉植物園がある。

そのまま進む。丘陵を降りていくのがわかる。平地林を抜けると浅い谷となる。実はこの谷は北にのび、下野国分寺と尼寺を視覚的に区切る境の役目となるのである。しばらくすると大賀蓮の池となる。

大賀蓮は、大賀博士が<sup>2</sup>弥生時代の遺跡から出土した蓮の実を生き返らせたものである。花も終わりになろうとしており、蜂の巣がシャワーヘッドの様にのびている。この蓮の花を意匠としたのが、国分寺などの古代寺院の軒先を飾った瓦の紋様である。しもつけ風土記の丘資料館でじっくり見ると「そうか」と思うことであろう。

蓮を後にして北を見ると、民家風の建物が見える。民俗資料館「夜明け前」である。開いていたなら入るといい。今の人には珍しい<sup>かまど</sup>竈がある。これを見ておくと資料館で古代の生活が理解しやすい。

駐車場を降りると前方に広がる平地林が、下野国分寺跡である。(以下、次号)

尼寺前駐車場 (5分) 淡墨亭 (10分)  
万葉歌碑 (10分) 伝紫式部の墓  
(5分) 万葉植物園 (5分) 大賀蓮  
池 (10分) 民俗資料館 (10分) 国  
分寺跡 (10分) しもつけ風土記の丘  
資料館 (5分) 尼寺公園前駐車場  
今回のコースは赤字部分

1 お墓のこと      2 縄文時代説もある



# 埋文センター あれこれ

## 資料の貸し出し

センターでは写真のような遺物の貸し出しを行っています。ぜひ、ご利用下さい。詳しくは普及事業担当まで。TEL 0285(44)8441



## 発掘調査報告会

〈栃木県立博物館共催〉

とちぎ県民カレッジ連携講座

日時:平成12年6月24日(土) 場所:栃木県立博物館

平成11年度に当埋蔵文化財センターが発掘調査を行った主な遺跡について、スライド等を使ってわかりやすく説明しました。古代の食べ物についてや東山道についての活発な質疑応答がありました。閉会后、巡回展「栃木の遺跡」の中の展示遺物について発表者が解説しました。



# 頭の体操をしましょう



## クロスワードパズル

ヒントを参考に二重マスの字を並べ替えて下さい。

1		3		4
2				
	5			
		7		
	6			

《ヒント》  
 ことしも8月1日の登拝祭は多くの人でにぎわいました。○○○○山。  
 (クイズの解答はEメールまたはハガキで)

### 《ヨコのカギ》

- 1 エビで○○をつる。(わずかな労力で多くの利益を得る)
- 2 栃木県小山市にある縄文時代のドーナツ型の遺跡は?○○○東遺跡。
- 3 金でできたお金。○○○
- 5 家の中で神様を祀る所。
- 6 今回の特集は○○○○体験。

### 《タテのカギ》

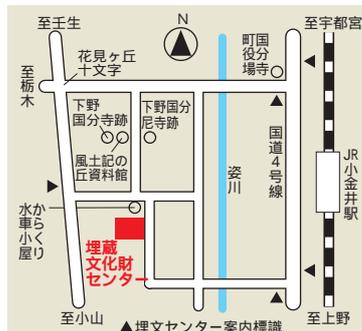
- 1 古代人が住んでいた○○○  
○式住居。
- 3 縄文人の主食でドングリや栗のことです。○○○
- 4 陰暦で今の10月のことです。
- 5 上に鍋・釜をかけてその下で火を焚き、煮炊きするようになった設備。○○○
- 7 列車が止まり人が降り降りする所。



### 編集後記

今号から「やまかいどう」は装いを新たにしてお送りすることにしました。  
 皆様のご意見・ご感想をお寄せください。  
 また、当センターの発掘調査や埋蔵文化財に関する質問・疑問などもお気軽におたずねください。

編集 (財)とちぎ生涯学習文化財団  
 埋蔵文化財センター  
 発行 栃木県埋蔵文化財センター  
 〒329-0416  
 栃木県下都賀郡国分寺町大字国分乙474  
 TEL 0285-44-8441(代) FAX 0285-44-8445  
 E-mail webmaster@maibun.or.jp  
 URL http://www.maibun.or.jp/  
 印刷 ヤマゼン コミュニケーションズ(株)



### 《埋蔵文化財センターへのご案内》

- JR小金井駅から 約4km、車で約10分
- 東武壬生駅から 約6km、車で約15分
- 東武栃木駅から 約9km、車で約20分